



# 2024年度 ICT教育センターからのお知らせ (新入生向け)

- ICT教育センターについて
- 情報モラルと情報倫理
- 学内ネットワークの利用について
- コンピュータ実習室について

## 説明内容

### ■ICT教育センターについて

ICT教育センターのホームページ、問い合わせ

### ■情報モラルと情報倫理

情報モラル、情報ネットワーク利用遵守規定・罰則規定、ICTの落とし穴、迷惑メール・フィッシングメールアカウントの不正利用および漏洩について、情報モラルと情報倫理に関する資料

### ■学内ネットワークの利用について

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）  
Microsoft 365/Webメールについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン、  
学内LAN（学内ネットワーク認証サービス/無線LAN）  
連携システム（教務システム：A-portal）

### ■コンピュータ実習室について

コンピュータ実習室利用について、  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコンの利用について  
コンピュータ実習室のプリンタについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン一覧  
大学ファイルサーバー（共有フォルダ）の利用について  
パスワード変更方法について

## 説明内容

### ■ICT教育センターについて

ICT教育センターのホームページ、問い合わせ

### ■情報モラルと情報倫理

情報モラル、情報ネットワーク利用遵守規定・罰則規定、ICTの落とし穴、迷惑メール・フィッシングメールアカウントの不正利用および漏洩について、情報モラルと情報倫理に関する資料

### ■学内ネットワークの利用について

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）  
Microsoft 365/Webメールについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン、  
学内LAN（学内ネットワーク認証サービス/無線LAN）  
連携システム（教務システム：A-portal）

### ■コンピュータ実習室について

コンピュータ実習室利用について、  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコンの利用について  
コンピュータ実習室のプリンタについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン一覧  
大学ファイルサーバー（共有フォルダ）の利用について  
パスワード変更方法について

## ICT教育センターについて

本学の情報ネットワーク、コンピュータ実習室/図書館/  
講義室のパソコン、講義室マルチメディアを管轄している部署

お知らせや利用できる環境などが変更になったら、  
ICT教育センターのホームページやA-Portalを通じて連絡します

本学のホームページの下方の「学内施設案内」を探し



本日説明資料もホームページやA-Portalにて公開します

## 問い合わせ

### ■ICT教育センターが管轄する部分の問い合わせ

ICT教育センターのホームページ参照

メール問い合わせ [ict-center@suzuka-u.ac.jp](mailto:ict-center@suzuka-u.ac.jp)

千代崎キャンパス：庶務課

白子キャンパス：白子事務部

### ■教務課システムについての問い合わせ

(A-Portal、learningBOX、Zoom)

教務課

白子事務部白子教務課

### ■講義に関すること

講義担当教員

5

## 説明内容

### ■ICT教育センターについて

ICT教育センターのホームページ、問い合わせ

### ■情報モラルと情報倫理

情報モラル、情報ネットワーク利用遵守規定・罰則規定、ICTの落とし穴、迷惑メール・フィッシングメールアカウントの不正利用および漏洩について、情報モラルと情報倫理に関する資料

### ■学内ネットワークの利用について

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）  
Microsoft 365/Webメールについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン、  
学内LAN（学内ネットワーク認証サービス/無線LAN）  
連携システム（教務システム：A-portal）

### ■コンピュータ実習室について

コンピュータ実習室利用について、  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコンの利用について  
コンピュータ実習室のプリンタについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン一覧  
大学ファイルサーバー（共有フォルダ）の利用について  
パスワード変更方法について

6

## 情報モラルと情報倫理

### ■情報モラル

ルールを遵守する必要がある。年々法の整備を進んでいる  
知らなかったではすまない

### ■情報ネットワーク利用遵守事項

学内ネットワークを利用するということが  
家庭とは違うということも意識する

### ■ICT（情報通信技術）の落とし穴

まず被害者にならないように注意する  
加害者にならないように注意する

### ■迷惑、フィッシングメール、アカウント不正利用 および漏えいについて

迷惑メール、フィッシングメールは最近、大変巧妙になっておりますので  
十分に注意してください。

### ■情報モラルと情報倫理に関する資料

各人でも勉強する必要がある

7

## 情報モラル 情報倫理

### ■インターネットの利用と情報倫理

インターネット社会で、人々がネットワークを利用して  
お互いが快適な生活をおくるための規範や規律

ホームページ書き込みのマナー

- ①公序良俗に反する内容はさける。
- ②他人を誹謗中傷しない。
- ③差別用語を使わない
- ④他人の個人情報をださない
- ⑤自分の詳細な個人情報をださない

### ■情報倫理についての基本的事項

法律：電子計算機損壊等業務妨害罪、不正アクセス禁止法、著作権法等  
学内：情報ネットワーク利用規程/情報ネットワーク利用遵守事項

### ■個人情報保護法

目的：

個人情報の流出や不正使用を防ぐ

個人情報とは

個人に関する情報で、住所・氏名・生年月日・メールアドレス・ID・パスワード等、  
個人を識別できるもの

医療分野では

患者さんに関する情報すべて、医師の診療所見、検査結果、レントゲン写真など

8

## 情報ネットワーク利用遵守事項

学生要覧やICT教育センターのホームページ

- ✓ 公序良俗に反する行為をしないこと
- ✓ 他人のプライバシーを侵害しないこと
- ✓ 特定の個人や団体を誹謗中傷しないこと
- ✓ 営利を目的とした行為をしないこと
- ✓ 法律、学則が定めることに違反しないこと
- ✓ 他の利用者に迷惑もしくは損害を与える行為をしないこと
- ✓ 不正に他人のメールアドレス、パスワードを使用しないこと
- ✓ 自分のネットワークアカウントを他人に使用させないこと

### 罰則規定

以下の事項に該当する場合、センター長は、不正利用者に改善を求めるとともに事由によっては、事態が改善するまでの間、利用資格の取り消しまたは使用禁止等の措置をとることができる。

- ・利用者が情報ネットワーク利用遵守事項、その他のネットワーク利用に関わる諸規定に反した場合
- ・本学または外部のネットワークシステムに重大な損害または不利益を与えた場合
- ・ネットワークの円滑な運用を妨げる行為をした場合
- ・その他、センター長が必要と認めた場合

9

## ICT（情報通信技術）の落とし穴

フィッシング詐欺、ワンクリック詐欺、不当請求詐欺、偽警告、偽通販サイトなどの犯罪行為が横行しています。これらの被害にあわないように十分に注意してください。

さらにSNS利用するうえでの注意点などがあります。SNSの炎上など加害者になる場合もあるので、十分に注意してください。

### 注意事項

- ・安易なダウンロードはしないこと
- ・不審に思われるサイトには近づかないこと
- ・クレジット番号などの個人情報をむやみに入力しないこと
- ・不審な添付ファイルは開かないこと
- ・迷惑（スパム）メールは、興味本位で開かずに、そのまま削除すること
- ・振り込め詐欺は、電話・郵便物等で通知される巧妙な文書に惑わされて、振込手続きをしないこと
- ・SNSに公開するということは世界中に公開するということを今一度確認一度書いて（載せて）しまったものは消せないということ

10

## 迷惑メール、フィッシングメール、アカウント不正利用および漏えいについて

皆様へ届いた迷惑メール、フィッシングメールなどから、皆様のメールアドレスが不正メールに使用されたり、パスワードの漏えいの可能性がある事例が本学でも起きております。

本学では情報セキュリティ対策は行っていますが、完全に防ぐことは難しく、以前に比べ、迷惑メールが頻繁に届き、その記載内容も巧妙になってきています。

例えばGoogle、Apple、Facebook、Amazon.com、Microsoft、日本郵便、宅急便、各省庁など多くの方が利用されるサービスをかたって迷惑メール、フィッシングメールとして送信される事例があります。

そこで、以下のような事例に遭遇した場合には、お手数をおかけいたしますが、皆様方で対応していただくことをお願いいたします。

- ・知らない人からのメールについては、原則、読まずに無視、又は、破棄することを徹底してください。
- ・特に、知っている人からのメールであっても添付ファイルや文中にあるリンクは不用意にクリックしないでください。
- ・また、ウイルスに感染する危険性が高いことを認識し、日ごろから頻りにバックアップをとるように心がけてください。
- ・アカウントのパスワードは定期的に変更する。

本学では、ファイアウォールでウイルス対策を行い、Microsoftの迷惑メール自動分類や自動検疫を行っています。しかし、これらは、ウイルスパターンファイルを見て、その中に該当する事項があれば怪しいとして、はじく仕組みであり、パターンファイルに登録されていないものはすり抜けてきます。

下記の4つは、ネットワークを利用するものにとっての基本ルールだと考えて対処してください。

誤ってウイルスに感染・アカウントの乗っ取りなどになってしまった場合は、

1. LANケーブルを取り外すなどの措置により、ネットワークから切り離す。
2. 影響範囲や問題を特定する。
3. リカバリ方法や対策を講ずる。
4. アカウントの乗っ取りの場合はパスワードを変更する。場合によってはアカウント名を変更するが一般の手順ですが、わからない場合はICT教育センターに相談してください。

ICT教育センターにはスタッフがないので、リカバリ作業をすることはできませんが、相談には応じます。

11

## 情報モラルと情報倫理に関する資料

下記資料も参考にしてください。自分でも学ぶということが大切です。

- ・国民のためのサイバーセキュリティサイト（総務省）  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/joho\\_tsusin/security/index.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/index.html)
- ・インターネットの安全・安心ハンドブック（内閣サイバーセキュリティセンター）  
<https://www.nisc.go.jp/security-site/handbook/index.html>
- ・情報セキュリティ・ポータルサイト（情報処理推進機構：IPA）  
<https://www.ipa.go.jp/security/kokokara/>



12

# 説明内容

## ■ICT教育センターについて

ICT教育センターのホームページ、問い合わせ

## ■情報モラルと情報倫理

情報モラル、情報ネットワーク利用遵守規定・罰則規定、ICTの落とし穴、迷惑メール・フィッシングメールアカウントの不正利用および漏洩について、情報モラルと情報倫理に関する資料

## ■学内ネットワークの利用について

認証サーバー（ユーザー名とパスワード）  
Microsoft 365/Webメールについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン、  
学内LAN（学内ネットワーク認証サービス/無線LAN）  
連携システム（教務システム：A-portal）

## ■コンピュータ実習室について

コンピュータ実習室利用について、  
コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコンの利用について  
コンピュータ実習室のプリンタについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン一覧  
大学ファイルサーバー（共有フォルダ）の利用について  
パスワード変更方法について

# 学内ネットワークの利用について

## ■認証サーバー（ユーザー名とパスワード）

コンピュータ実習室/図書館パソコン、Microsoft365 Webメール、Web認証、A-portal等の複数のサービス同じユーザー名とパスワードで利用できる **自己でしっかり管理**

## ■Microsoft365（旧称Office365）/WEBメールについて

Microsoft365の利用について  
学内・学内（自宅等）で利用できるメール  
メールアドレス→学生番号@st.suzuka-u.ac.jp

## ■コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン

コンピュータを利用する講義や自習等で利用できる

## ■学内LAN（学内ネットワーク認証サービス/無線LAN）

学内ネットワーク認証サービス  
無線LAN、無線LANの利用できる場所  
IEEE 802.1X認証の接続方法について、公衆無線LAN

## ■連携システム（教務システム：A-Portal） **各部署から連絡**

科目の履修登録、履修科目の時間割、休講・補講などの変更連絡の確認  
定期試験に関する連絡、成績の確認、**授業資料（配布資料）**  
レポートの提出、授業に関するQ&A

# 認証サーバー （ユーザー名とパスワード）

学生の場合は、入学時にユーザー登録され利用することができます。

**配付 学科別オリエンテーションで配付（予定）**

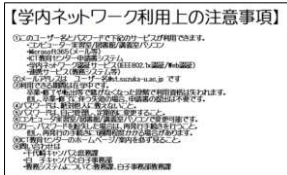


パスワードは仮パスワード

## ■パスワードの変更方法

- 1.コンピュータ実習室/図書館/講義室のパソコンでログオンする。
- 2.Ctrl + Alt + Deleteキーを押す。
- 3.[パスワードの変更]ボタンをクリックする。
- 4.古いパスワードと新しいパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックする。

パスワードの変更は、学内PCからのみ可能です。Microsoft365（旧称Office365）サインイン後のパスワード変更画面ではパスワード変更できませんので、ご注意ください。  
ICT教育センター申請書システムで申請をしてください。



コンピュータ実習室/図書館/講義室パソコン  
Microsoft365（メール等）  
ICT教育センター申請書システム  
学内ネットワーク認証サービス(IEEE802.1X認証/Web認証)  
連携サービス(教務システム等)

# Microsoft365について

鈴鹿医療科学大学HP > 附属施設 > ICT教育センター > 手順書

■ はじめに  
本学では、Microsoft 社のクラウドサービスである Microsoft365 を 2024 年 3 月に新学期に導入し、2022 年 3 月より、Web 版の Word、Excel、PowerPoint と Outlook の利用できるようになり、本学のメールアドレスを持つ学生・教職員であれば、誰でも無料で利用することができます。

2023年11月より順次、本学で契約の範囲で利用できる下記のサービスが利用できるようになり、サービス名として Web SharePoint、Teams、Bios、Forms、Stream、Power Automate、Power Apps、Viva、School Data Sync Yammer 等です。ただし、15GB以上のストレージを必要とするクラウドサービスは別途申込が必要です。ご注意ください。

Microsoft365 は、多くの方にとって馴染み深い Office 製品とは少し異なるものです。コミュニケーションで使われている Office 製品をはじめ、これまでの多くのアプリケーション(アプリ)は、自分の端末にインストールしてパソコンにインストールして利用するものでした。その一方でクラウドサービスは、ブラウザからアクセスして利用するものです。

一方、高度なネットワーク環境が必要となり、Web ブラウザを通じてインターネットのどこかにあるコンピュータ(サーバー)と接続し、文書作成をはじめとする各種操作を行うことが可能となりつつあります。そのようなクラウドサービスと呼ばれる「どこにいてもコンピュータで動作するアプリ」 Web アプリがあります。Web アプリは大学クラウドアプリの高度なセキュリティと、Microsoft365 の信頼を付けて販売しているケースもありますが、今年本学で導入するものは、基本的に Web アプリのみの提供です。簡単にインストールして使用するデスクトップアプリは含まれていない場合がありますのでご注意ください。

Web アプリの利用はユーザーごとに管理されるため、大学の構内はもちろん、自宅のパソコンや他のスマートフォンでも利用可能です。Web ブラウザさえあれば、他に特別な設定作業も必要ありませんので、簡単に環境構築、学習が研究に役立てられます。

● 移行について  
Microsoft365 は、様々なサービスの集合体であり、膨大な機能が準備され、そのサービス内には、ほとんど見えないため、Microsoft365 (旧称 Office365) の使い方を文章の形にまとめることは不可能です。Microsoft の公式が提供するページ(https://support.office.com)をはじめ、インターネット上には多くの情報が公開されています。自分で情報収集し、自分なりの活用方法を構築してください。  
なお、Microsoft365 (旧称 Office365) のサービスは Microsoft 社が提供するサービスで、ICT 教育センターがサービスで提供されるものではありません。そのため、サービス内容に関するお問い合わせは、Microsoft 社に直接お問い合わせください。重要連絡の対応等については、サポートできる人材が限られます。対応ができません。すなわち、Microsoft365 (旧称 Office365) によってサインインした後の利用方法やトラブル等に際する相談・問い合わせは対応することができません。ご了承ください。  
Microsoft365 へのサインインができない場合は、学内設定に問題がある場合がありますので、その場合は、ICT 教育センターにご相談下さい。ただし、概して Microsoft365 に登録する場合は、大学のアカウントメールアドレスと連携して登録する。または大学に連絡いたします。アカウントの登録時には間違わないようお願いします。

● 利用における留意点について  
Office 365 Education は無料で提供されるサービスです。各々の利用ポリシーについては十分に留意されていますが、学内のシステムやサービスと併用し、連携して利用している場合は全容に公開してしまったりや予想しづらい不具合や問題発生する可能性があります。個人情報等の扱いについてはご注意ください。  
また今年度からクラウドサービスが利用できることで既存システムとの影響が出る場合があります。その際は、サービス停止・制限を受けていた場合もあります。特に接続数・人数が増えるのを利用する場合は、学内の管理者と事前に相談して確認してください。  
学内システムとの連携で影響があるものは、事前に一部制限いたします。あらかじめご了承ください。

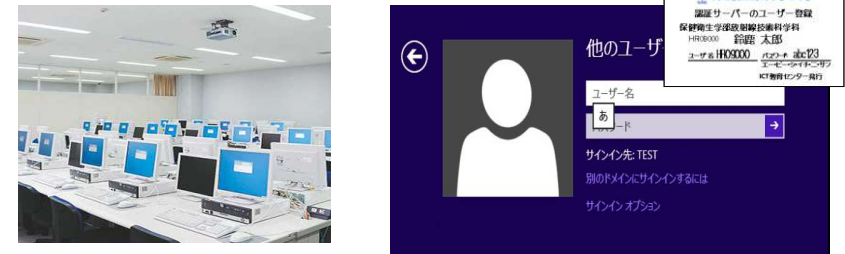


# Webメールの利用について ( Microsoft365 (旧称Office365) )



- 具体的な利用方法については、ICT教育センターのホームページの手順書などを参考にしてください。
- メールアドレスは、各人ごとに割り当てられています。  
学生の場合：学生番号@st.suzuka-u.ac.jp  
例：hr24000@st.suzuka-u.ac.jp
- 各自でMicrosoftアカウント利用している場合は、大学のものを利用する際はプライベートモード（シークレットモード）で利用してください。
- Microsoft365 (旧称 Office365) サインイン後のパスワード変更画面ではパスワード変更できませんので、ご注意ください。ICT教育センター申請書システムで申請をしてください。

# コンピューター実習室/図書館/講義室 パソコン



- パソコンを起動し、次の画面でユーザー名（学生番号）とパスワードを入力します。**@以降は不要です。**
- 利用が終了したり、席をはなれる場合は、**必ずシャットダウン**
- データは、サーバーに保存しておく、どの場所、どのパソコンからでも利用できます。
- 仮想デスクトップ環境で動作し、ソフトなど主要な部分はサーバーで実行されることや教職員・学生も利用することもあり、再起動したら、環境がリセットされます

# 学内LAN (学内ネットワーク認証サービス/無線LAN)

## 学内LAN (無線LANとWEB認証)

学内LAN (有線、無線) は、一般的なインターネットとは異なります。一般的なものよりはセキュリティが高く構成されています。そのため利用できないサービスもあります。詳細はホームページ手順書ネットワークを確認してください。

## 学内ネットワーク認証サービス (IEEE802.1X認証/Web認証)

学内ネットワークを利用する際、特定の方以外が利用する場合、認証をしたらうえて利用できます。認証については、無線LANにおいては、主に IEEE 802.1X認証を利用していただき、有線LANについてはWEB認証を利用してください。ただし、両方も認証については、パソコン・スマートフォン等のOSのアップデートにより不具合やセキュリティレベルがあることで利用できない場合があるので、注意して下さい。

### IEEE 802.1X認証

認証サーバーのユーザー名とパスワードで利用する認証方式です。

[IEEE 802.1X認証の接続方法について](#)

### WEB認証

有線LANや172.16.\*.\*系で固定IPを取得している方、共用パソコンやIEEE 802.1X認証をできないものだけに利用する形にしてください。

ブラウザ起動時にWEB 認証にて認証サーバーのユーザー名とパスワードを入力してください。一度ログインすると認証は12時間保持されますがネットワークを切断した場合の認証が求められる場合は、再度認証をお願いします。

WEB認証が利用できる場所でWEB認証画面が表示しないや証明書エラーが表示される場合は、下記アドレス入力してWEB認証画面が表示させることができます。

<http://10.10.10.10/>

特にmacOSでの有線接続時にこのような現状を確認しております。またブラウザやOSのアップデートでも可能性があります。

**また各人のパソコン、スマートフォン等の機器を学内LANに接続する場合は、セキュリティ対策をして接続してください。**

# スマホ、パソコン等との無線LAN接続 IEEE 802.1X認証の接続方法について



## 学内無線LAN (学内ネットワーク認証サービス/無線LAN)

### 無線LANについて

無線LANのSSIDは下記の通りです。

- 01\_SUMS⇒IEEE 802.1X認証 (5GHz)
- 02\_SUMS⇒IEEE 802.1X認証 (2.4GHz)
- 03\_SUMS⇒WEB認証 (5GHz/2.4GHz)

学内無線LANで固定IPアドレスを利用している方はSSID「03\_SUMS」の切り替えをお願いします。  
SSIDの01\_SUMS (5GHz) で接続した方が、通信が安定します。01\_SUMSが表示されない場合は、2.4GHzしか利用できないので、02\_SUMSを利用してください。

03\_sums(WEB認証)のパスワードは、A-portal経由で連絡します。  
もしA-portalを利用できない場合は、関係部署で確認をしてください。

また無線LANを利用する場合は、すべての無線LAN機器が更新されていないことや無線通信そのものが様々な原因で利用できない場合が起こると考えられます。実施する前には、事前に検証等を行ってください。  
特に、ZOOMやYouTube等を使用し、各人のパソコン・スマートフォンを利用して映像の送受信を教室で一斉に行う場合など、大量の通信を行う場合は、保証しかねます。

つながりくい場所がありますので電波が強い場所で利用してください。一斉に利用すると利用できない場合があります。利用するタイミングなどをずらしてください。

### 無線LANの利用できる場所

#### 【千代崎キャンパス】

- ・各講義室
- ・コンピュータ実習室
- ・B 講義棟ラウンジ
- ・学生ホール
- ・学生食堂
- ・図書館
- ・学生ラウンジ
- ・JART1Fホール

#### 【白子キャンパス】

- ・1号館(各講義室、情報演習室)
- ・3号館(各講義室、自習室)
- ・4号館
- ・6号館(各講義室、ラウンジ)
- ・学生食堂、図書館、学生ラウンジ、講義(一部)

## 公衆無線LAN

### au Wi-Fi(公衆無線LAN)

KDDI 株式会社の「au Wi-Fi SPOT」が学内に設置されました。  
同サービス加入者はこのアクセスポイントを使ってインターネットに接続できます。

#### ●利用場所

##### 【千代崎キャンパス】

- ・学生食堂(研究厚生棟)
- ・学生ホール(研究厚生棟)
- ・学生ラウンジ(B 講義棟)

##### 【白子キャンパス】

- ・食堂(サビオパート II 白子地上)
- ・談話室(1号館1階)
- ・講堂(ホワイエ)

**au契約端末(スマートフォンなど)は  
申込み不要で無料でインターネットに  
接続できます。**

#### ●利用方法

au Wi-Fi SPOT の利用法などは

<http://www.au.kddi.com/mobile/service/smartphone/wifi/wifi-spot/>

をご覧ください。

docomo Wi-Fiサービスの提供終了  
サービス提供終了：2022年3月31日

## 説明内容

### ■ICT教育センターについて

ICT教育センターのホームページ、問い合わせ

### ■情報モラルと情報倫理

情報モラル、情報ネットワーク利用遵守規定・罰則規定、  
ICTの落とし穴、迷惑メール・フィッシングメールアカウントの不正利用および漏洩について、  
情報モラルと情報倫理に関する資料

### ■学内ネットワークの利用について

認証サーバー (ユーザー名とパスワード)  
Microsoft 365/Webメールについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン、  
学内LAN (学内ネットワーク認証サービス/無線LAN)  
連携システム (教務システム：A-portal)

### ■コンピュータ実習室について

コンピュータ実習室利用について、  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコンの利用について  
コンピュータ実習室のプリンタについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン一覧  
大学ファイルサーバー (共有フォルダ) の利用について  
パスワード変更方法について

## コンピュータ実習室/図書館/講義室について

大学案内	学部・大学院	入学情報	学生生活	就職・キャリア	地域・国際交流	研究・社会連携
受験生の方へ	在学生・保護者の方へ	卒業生の方へ	企業・一歩の方へ			

徳島大学 > 附属施設 > ICT教育センター > コンピュータ実習室/図書館/講義室

#### ICT教育センター

- ICT教育センター
- お問合せ・メンテナンス・得意情報
- ICT教育センターについて
- 申請書
- 申請書
- コンピュータ実習室/図書館/講義室
- 学内LAN (無線LANとWEB認証)
- Microsoft365
- 印刷縮小ソフト
- ファイル共有ソフト
- バックアップ

#### コンピュータ実習室/図書館/講義室

コンピュータ実習室利用について  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコンの利用について  
コンピュータ実習室のプリンタについて  
コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコン一覧  
大学ファイルサーバー (共有フォルダ) の利用について  
パスワード変更方法について

#### コンピュータ実習室利用について

実習室は、講義や実習などで複数の人が共有して利用する場所です。よって下記のことに注意してください。

- ・他人の迷惑となるような行為は行わない
- ・利用時間は、平日 9:00~19:00までです
- ・講義等で使用していない限り、利用可能です
- ・土曜日、休・祝日、休校時等は利用できません
- ・図書館については図書館利用およびスケジュールに従ってください
- ・教員専用
- ・機手の確保連絡を行う
- ・勝手に他のソフトをインストールしたり、設定変更を行わない
- ・プリンタには印数制限があるので、その範囲で利用すること
- ・ICT教育センターのホームページを見ること
- ・情報ネットワーク利用規定(学生要覧)を遵守すること
- ・席を離れるときはシャットダウンすること

**講義等で利用していない限りは利用可能  
利用状況はA-Portalで確認**

# コンピューター実習室/図書館/講義室について

## コンピューター実習室/図書館/講義室/パソコンの利用について

コンピューター実習室/図書館/講義室/パソコンは仮想デスクトップ環境で動作し、ソフトなど主要な部分はサーバーで実行されます。全体の利用を想定し各人が設定変更をおこなうことをさけるためシャットダウン時、ログオフ時、再起動時、初期の設定にもどるように設定されています。

また仮想デスクトップの切替時には、5分間設定が保持されます。誤って切断してしまった場合、再度接続すれば、そのまま利用できます。

Active Directoryでの統合認証においてユーザレベルでの管理もおこなっており、家康などは違った環境になっております。よってユーザがソフトウェアをインストールしないでください。また、デスクトップなどに保存したデータも削除されます。

保存にあたっては、大学ファイルサーバー(共有フォルダ)やUSBフラッシュメモリ等をご利用ください。

### ●利用開始の注意点

パソコンの電源ボタンを押してシステムを起動させます、サインイン(ログイン)すると、VMware View Clientというソフトが動き、仮想デスクトップにも自動でサインインします。同じような画面が2回表示されますが、エラーではありません。

また、誤って切断してしまった場合はVMware View Client をクリックしてください。

### ●利用できるソフトウェア

利用できるソフトについてはICT教育センターのHPで確認してください。

講義/パソコンにおいては、2016年以降より相継ぎでもMicrosoft officeが利用できます。

ただし、デスクトップおよびドキュメントに保存されたデータは、再起動時またはシャットダウン時に削除されます。仮想デスクトップを利用しない場合は、そのまま切断してください。

講義・実習等で利用される場合は半期に一度、設定やソフトの要望を調査し、設定しています。詳細は、別途アナウンスまたは問い合わせください。(教員のみ)

### ●利用終了の注意点

終了時は常設PCの電源ボタンを押して終了してください。

もしくは、仮想デスクトップをxで切断した後、初登場のデスクトップにあるシャットダウンアイコンで終了することもできます。

利用終了時には、仮思、物理側両方も終了してください。

\*教卓制御(ネールの電源OFFと講義室/パソコンの電源は連動していません。)

CD-ROM/DVDの利用について      動画モードについて  
 VMware View Clientのタスクバーについて      講義室      画像配信システムについて  
 講義室/パソコンのZoomの対応について

# コンピューター実習室/図書館/講義室について

後期(2024年8月頃)からはプリンタサーバが停止するため、ICT教育センターのプリンタは利用できません。

8月以前でもプリンタが故障した場合は、保守・修理等ができないため、順次撤去する予定です。

別のサービスや代替などについては、関連部署などから連絡の予定です

## コンピューター実習室のプリンタについて

ICT教育センターでは情報リテラシー教育をはじめとする科目や自習目的のためコンピューター実習室を整備しております。またプリンタを制限枚数以内であればプリントアウトすることが可能です。

通常、コンピューターを利用する講義・実習・演習などを支援する目的として整備されており、それ以外の目的で利用や制限枚数を越えて印刷する場合は、有料プリンタサービスの利用や各自・各研究室で印刷をお願いします。

プリンタの印刷枚数制限(半期300ポイントになります。  
 半期は4月~8月、9月~3月となります)

なお利用できる用紙は、A4サイズ、カラー/モノクロのみになります。これ以外の用紙サイズは、紙詰まりの原因になりますので利用しないでください。

印刷枚数確認は、印刷枚数確認ページ(学内専用)で確認してください。  
<http://prsv.sz2103.suzuka-u.ac.jp/login>

ポイントについては、モノクロは1枚1ポイント、カラーは1枚5ポイントとして計算されます。両面印刷をした場合のポイントはモノクロで設定すると、表裏が1枚1ポイント、裏面はその半分の1枚0.5ポイントです。表のみを印刷し、裏が白紙の場合は1ポイントですが、裏に何枚印刷があると裏面1枚で1.5ポイントとなります。カラーの場合は、表が1枚5ポイントで裏がその半分の1枚2.5ポイントです。

トナー・紙の予備は全体でも交換・補充していますが、トナー・紙が切れて利用できない場合、部屋にも置いてありますので各自交換・補充してください。どうしても難しい場合は別のプリンタで印刷してください。

また紙は、部屋から持ち出さないでください。

### ●コンピューター実習室の代替プリンタ機能について

実習室で2台プリンタがある場所(千代崎キャンパスの研究厚生棟、実験実習棟、白子キャンパスの情報実習室)で代替プリンタの機能が利用できます。

代替プリンタは、プリントできないと判断する条件の時、もう1台のプリンタに出力されます。具体的には、印刷しようとした時、紙詰まり、オフライン、トナー切れ、カバーが開いている、電源オフ、用紙切れ等で、ただし印刷途中でのエラーの場合は、代替プリンタ機能は実施しません。不要であればプリンタ本体の「プリンタ中止」のボタンを押して再度印刷を行ってください。

# コンピューター実習室/図書館/講義室について

## コンピューター実習室/図書館/講義室/パソコン一覧

### ●コンピューター実習室/図書館/講義室/パソコン一覧

キャンパス	部署名/部屋番号	パソコン台数	プリンタ台数
千代崎	研究厚生棟1Fコンピューター実習室	71	2
	実験実習棟3Fコンピューター実習室	60	2
	B講義棟1Fコンピューター実習室	77	2
白子	1号館2F情報実習室	76	2
	3号館2F実習室	20	1

### ●図書館/パソコン一覧

キャンパス	部署名	パソコン台数	プリンタ台数
千代崎	図書館	10	1
白子	図書館	10	1

### ●講義室/パソコン一覧

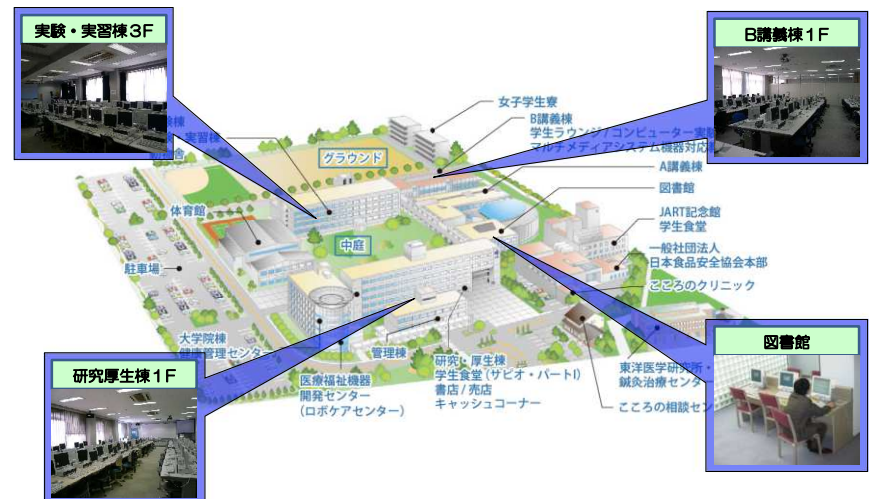
キャンパス	部署名	パソコン台数	プリンタ台数
千代崎	各講義室	28	--
白子	1号館各講義室	7	--
白子	3,4,6号館各講義室	25	--

### ●コンピューター実習室/図書館/講義室ソフトウェア一覧について (2023年 後期)

[インストールソフト一覧](#)

故障やメンテナンス等による台数に変更になることはあります。

# コンピューター実習室/図書館の場所 (千代崎キャンパス)





# コンピューター実習室/図書館の場所 (白子キャンパス)



# コンピューター実習室/図書館/講義室について

## 大学ファイルサーバー (共有フォルダ) の利用について

- ・本サービスは学内LANでのみ利用できます。
- ・「鈴鹿医療科学大学情報ネットワーク利用規程」に定められた事項を遵守し、大学ファイルサーバーに関して、課、学科、各人の責任において運用してください。
- ・ネットワークで利用できるファイルサーバーですので、適法性のあるものは、絶対に悪くないでください。
- ・容量には上限がありますので、共有フォルダに保管しなくても良いファイルや不要なファイルは、適やかに削除してください。ハードウェアの仕様上、容量の上限を変更することはできません。
- ・学科、課以下のフォルダについて、さらに詳細なセキュリティ権も設定を行うことが可能です。コンピュータ実習室およびドメイン (S22103) に参加しているコンピュータのみ設定が可能です。但し、既存にある administrator権限で削除されると、サーバー側旧データもデータは戻りません。
- ・ICT教育センターでは、課の操作でのデータ削除等の復元サービスは行っていません。
- ・一般的なファイルサーバーより信頼性は高いといえます。万が一のため、課、学科、各人でバックアップは必ずとっておいてください。ICT教育センターでサーバーのバックアップは行いますが、これはサーバー側旧データであり、誤操作などによるデータ削除などに対応したものではありません。
- ・教職員が実習室で利用する際に、自動でHドライブが割り当てられません。この場合は、手動で割り当てをおこなってください。マイコンピュータに共有フォルダが表示されない場合は、利用手順でドライブを割り当ててください。
- ・教職員の場合、認証サーバーのユーザー登録とは別に申請をしてください。学科、課の判断により大学ファイルサーバー (共有フォルダ) のユーザー登録・削除を行ってください。新課での登録の場合、認証サーバーのユーザー登録申請書が承認されたのち、申請をしてください。新課勤の先生は登録していません。新課勤の先生に対して利用を許可するか否かの判断は、各学科に任せします。

## ●Hドライブ (学生共有フォルダ)

所属学科の学生、教員が利用できます。学生は、実習室のパソコンにログインしたとき、所属学科の学科共有フォルダがマイコンピュータのドライブ、Hドライブに割り当てられ利用できます。フォルダによっては対象科目しか利用できない場合や読み込みのみの場合もあります。

### 【利用の用途として】

- ・教員からの資料提供や学生から課題提出等
- ・ゼミなど複数人で行う場合も便利
- ・個人的なものを置く場所ではない (一時的に利用した場合は、利用した後削除)

## ●Zドライブ (個人フォルダ)

認証サーバーに登録されている各ユーザーが利用できます。実習室のパソコンにログインしたとき、各ユーザーの個人フォルダがマイコンピュータのドライブ、Zドライブに割り当てられ利用できます。

・実習室、実習室で利用する場合はホームページのおまわりが保存されています。

### 【利用の用途として】

- ・講義などで作成したファイルなどを保存

# コンピューター実習室/図書館/講義室について

## パスワード変更方法について

- ・パスワードは、絶対他人に教えないこと
  - ・パスワードは、自己管理すること・パスワードは、定期的に変更すること
- コンピュータ実習室/図書館/講義室/パソコンで変更可能
- ・万一、パスワードを紛失した場合は、再発行手続きを行うこと 但し、再発行の手続きに1週間程度かかる場合があります

### ■パスワードの変更方法

1. コンピュータ実習室/図書館/講義室のパソコンでログインする。
2. Ctrl + Alt + Deleteキーを押す。
3. [パスワードの変更]ボタンをクリックする。
4. 古いパスワードと新しいパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックする。

※パスワードの変更は、学内P Cからのみ可能です。Microsoft365 (旧称 Office365) サインイン後のパスワード変更画面ではパスワード変更できませんので、ご注意ください。

ICT教育センター申請書システムで申請をしてください。

# 問い合わせ

## ■ICT教育センターが管轄する部分の問い合わせ

ICT教育センターのホームページ参照

メール問い合わせ [ict-center@suzuka-u.ac.jp](mailto:ict-center@suzuka-u.ac.jp)

千代崎キャンパス：庶務課

白子キャンパス：白子事務部

## ■教務課システムについての問い合わせ

(A-Portal、learningBOX、Zoom)

教務課

白子事務部白子教務課

## ■講義に関すること 講義担当教員